

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

ROTARY SERVING HUMANITY

～人類に奉仕するロータリー～

2016-2017年度 国際ロータリー会長 ジョンF. ジャーム



2016-2017年度

会長:高木一平 幹事: 柏木博喜 クラブ会報委員長:加藤智弘

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2017 January 18

2016～2017年度方針
ロータリー 清く 正しく 面白く

NO.25

例会報告

●第2158回例会 平成29年1月18日(水) 晴

●1月は職業奉仕月間

●新春夜間例会

18:00～ ウェスティンナゴヤキャッスル

●乾杯

木本三夫君



●ロータリーソング 我等の生業

●出席報告 会員 100 名中 出席59名
(88)

出席率67.05%

●ビジター紹介(ウェスティンナゴヤキャッスルへのビジター受付)

宇佐美 三郎君(津島RC) 外10名

●ゲスト紹介

福田哲三君ゲスト
VTMメンバー7名
フィリピンより



●ニコボックス

「新春夜間例会で楽しい時間を過ごしましょう。」

加藤一郎君、宮下幸二郎君、服部 滋君
上野山 進君、内間三好君、梶田浩太郎君
高木一平君、岩田玄知君、武藤 博君
福井義和君、小南速雄君、横井辰幸君
林 邦司君、加治佐健二君、相羽繁生君
花橋日出夫君、増田靖憲君、安井隆豊君
伊藤勝康君、千住憲夫君、田中正次君
加藤智弘君、平木聖三君、松原忠久君
南 喜幸君、亀谷喜敬君、大森和仁君
田中知克君、吉田正道君、黒田史郎君
近藤東臣君、佐橋嘉彦君、渡邊泰幸君

天野倅明君、富島照男君、石川一郎君
足立吉正君、山下寛高君、亀井敏勝君
須賀邦一郎君、佐藤公俊君、小松佳史君
久保和彦君

「本日はフィリピンから医師6名看護師1名が参加します。よろしくお祈りします。」 福田哲三君

「今月25日から日展が始まります。いずれ国宝の小生作、オブジェ『詠雪考』が会場に、燦然と鎮座ましましています。初日25日は、例会をさぼり、会場での当番作家を努めます。」 鷲塚貞長君

「一昨日、白内障手術を受け世の中がかがやいております。皆様全てが男前に見えます。松原先生にお世話になりました。」 吉田正道君

本日のニコボックス	4件	97,000円
累計	99件	1,062,000円

柏木博喜幹事報告

▽当クラブ行事予定

・1月25日(水) 例会終了後、理事会を開催いたします。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

・2月10日(金) 東名古屋分区IMです。
2月8日(水)が例会変更となります。
受付 15時～
式典・講演 16時～17時45分
懇親会 18時～20時
場所は名古屋東急ホテルです。

※2月8日(水)の例会はございません。

※下期会費のご請求を送付させていただきました。

高木一平会長挨拶

“趣味の写真”



音楽の他に何か趣味があるのかと問われれば写真を撮ること、車を運転すること、高原や森の中を散歩すること、あとはとても人に言えないような恥ずかしいいろいろです。中でも写真は大学時代からずっと

親友がしつこく教えてくれるので基本は分かっています。

私は自分の写真を「写真はがき」にして時々周りに配っています。あまり質の良い作品がないので、少しでも価

値を高めようと撮った写真に面白おかしいキャプションを付けて笑いを取る、という苦し紛れの策を弄しています。今日はその一部をお見せして終わりとします。

ガバナー月信1月号 委員会活動報告

フィリピンへの職業研修チーム (VTT) 派遣の報告

職業研修チーム委員長 福田 哲 三

去る12月10日から18日までRI3780地区（フィリピン・ケソン市）へ医療専門家チームを派遣して現地のケソン市立総合病院で腹腔鏡手術の技術指導を行ってきました。ロータリー財団のグローバル補助金を使った事業で、3年前に続いて2回目の研修でした。



前回同様にフィリピン政府から正式な医師免許（臨時）を取得し、実際に手術を行いながらの技術指導です。派遣メンバーは竹山廣光名古屋大学大学院・消化器外科教授をチームリーダーとし、外科医4名・看護師1名・臨床工学技士1名の合計6名。毎日朝8時から夕方6時過ぎまでハードなスケジュールをこなしていただきました。合計15件の手術を行いながらの指導でした。また2日間開催したシンポジウムではライブ

映像を使っての公開手術を行い、病院内外から集まった大勢の現地専門家の皆さんが派遣チームの技術を目の当たりにすることができました。

当委員会では地区事業ということもあり、毎回事前に現地に渡航して研修内容や研修場所について打ち合わせを行い、相手地区のガバナーはじめ地元ロータリアンたちとの密接な協力関係を構築してメンバーを派遣しています。また地区事業の象徴として毎年1月の San Diegoでの国際協議会で両地区のガバナー



エレクトにお会いしていただくのも恒例となっています。今回も服部ガバナーと3780地区 Dwight Ramos ガバナーには昨年1月にお会いいただいています。さらに服部ガバナーには研修期間中の12月12日から16日

まで現地入りしていただき、VTT事業の視察と3780地区ロータリアンたちとの交流にご尽力いただきました。

例えばケソン市立総合病院への訪問のほかに、Payatas でのゴミ処理施設視察と地元子供たちへのお米と長靴、文房具の配布、San Mateo における住宅建設PJでの多目的ホール完成のテープカットと住民の皆さんとの交流、ケソン市内の身体障害者保護施設での交流とTV局のインタビュー取材等々。研修先の病院では入院している40名近くの子供たち一人一人にクリスマスプレゼントを手渡ししていただきました。また Ramosガバナー主催の歓迎会をはじめ地元ロータリアンたちとの食事会では当地区オリジナルのR財団100周年記念タオルが飛び交う中、歌や踊りで大いに盛り上がりました。



実は3780地区からは第2回WFFにPenny Policarpioバスタガバナーが、第3回WFFでは6名のロータリアンたち、昨年の第4回では12名のロータリアンとその家族が参加してくれています。今後も両地区のロータリアン同志の交流が深まること期待します。

なお、今回のVTT派遣事業では服部ガバナーの他、中村公彦地区財団委員長、加藤浩一地区ポリオプラス委員長、上野補助金委員、内田泰潤徳ポリオプラス委員そして永井伸治VTT委員、鈴木宏治VTT委員の合計7名に現地入りしていただきました。当地でのご支援ご協力に感謝申し上げます。



1月14日から22日まで3780地区からのVTT派遣メンバーを受け入れて名古屋市立大学病院でさらなる研修を行います。2760地区のロータリアンの皆様、引き続きVTT事業へのご支援をよろしく願います。

例会	月日	今後の予定
第2159回	1. 25	ココカラウインズクリニック院長 伊藤加奈子さん 「なぜ私がピンクリボン活動をしているのか」
第2160回	2. 1	ラジオパーソナリティ 森本曜子さん 「伝えたい人に伝わる伝え方のルール」
第2161回	2. 10 (金)	東名古屋分区IM参加のため 名古屋東急ホテル 受付 15時 式典・講演 16時～17時45分 懇親会 18時～20時 2/8(水)の例会はございません

○このウィクリーは再生紙を使用しております。